

# 「尼崎市における創業に関する実態調査」結果報告（平成 31 年 3 月）

## I 調査概要

- (1) 調査目的：尼崎市内の創業事業所の実態を把握することにより、創業に関する有効な支援施策を検討するための基礎資料とする。
- (2) 調査対象：平成 28 年経済センサス活動調査回答事業所のうち、①②に該当する 994 事業所
  - ① 開設時期が平成 25 年以降と回答した支所を除く 646 事業所
  - ② 新設事業所のうち事業内容等が不詳の 348 事業所
- (3) 調査方法：郵送によるアンケート調査票の発送、郵送または F A X による回収
- (4) 調査時期：平成 30 年 8 月
- (5) 配布・回収数：有効配布数 858 件、有効回収数 115 件、回収率 13.4%
- (6) 調査実施：公益財団法人尼崎地域産業活性化機構

## II 調査結果

### 1 回答事業所の属性

#### (1) 業種・従業者数

- ✓ 業種は、「I 卸売業，小売業」（13.9%）、「N 生活関連サービス業，娯楽業」（13.9%）、「M 宿泊業，飲食サービス業」（13.0%）、「O 教育，学習支援業」（11.3%）が多く、対個人向けのサービス業が多くを占めている。
- ✓ 従業者数は、「1～4 人」が約 6 割（62.6%）を占めており、「5 人～9 人」（13.0%）、「10 人以上」（7.8%）が続く。
- ✓ 「業種不詳」及び「従業者数不詳」が約 1/6（16.5%）を占めている。

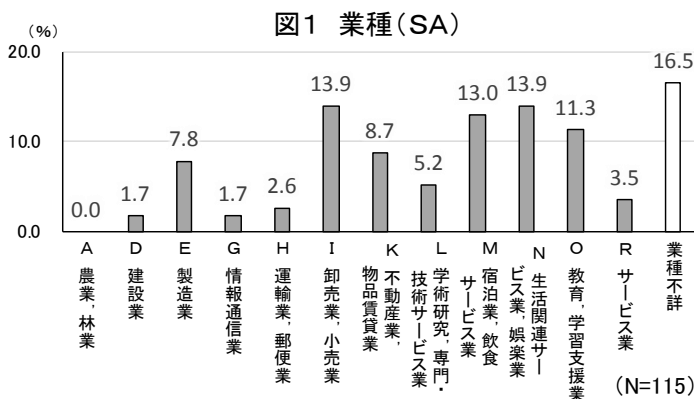
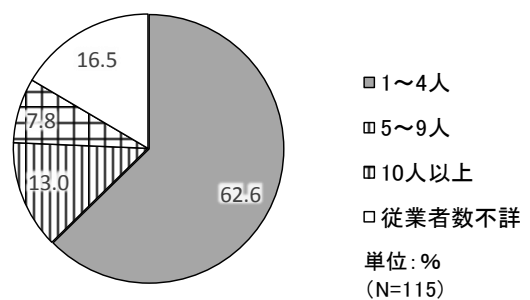


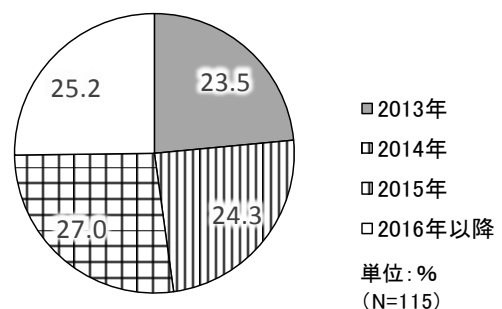
図2 従業者数



#### (2) 創業時期（問1）

- ✓ 「2013 年」から「2016 年以降」まで、いずれも約 1/4 ずつを占めている。

図3 創業時期



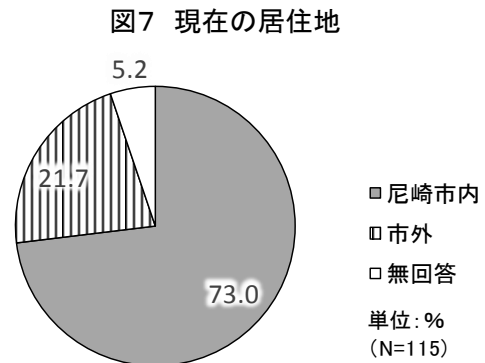
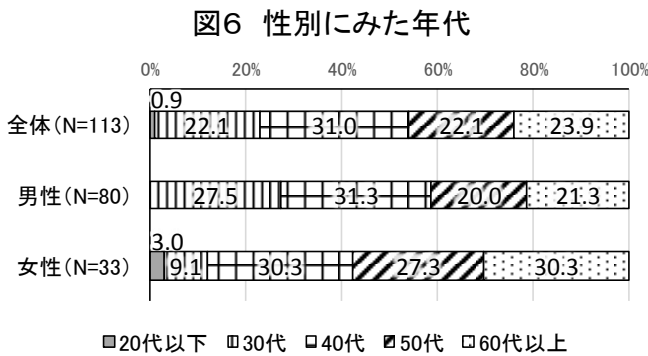
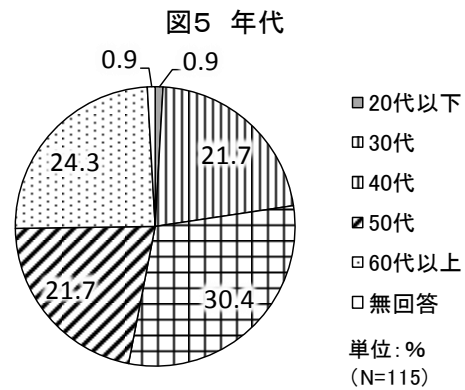
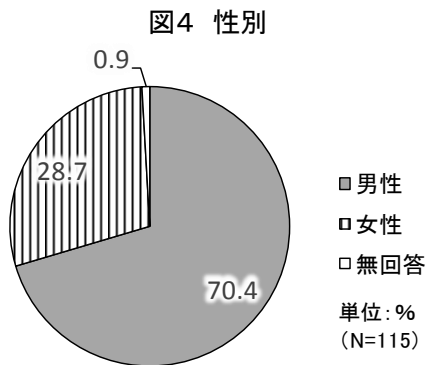
## 2 創業者について

### (1) 性別・年代 (問 2)

- ✓ 「男性」が約 7 割 (70.4%)、「女性」が約 3 割 (28.7%) を占めている。
- ✓ 「40 代」が最も多く、「30 代」から「60 代以上」がそれぞれ 2 割から 3 割を占めている。
- ✓ 性別に年代をみると、回答者全体 (平均) の分布と比較して、男性は「30 代」が多く、女性は「50 代」、「60 代以上」が多くなっている。

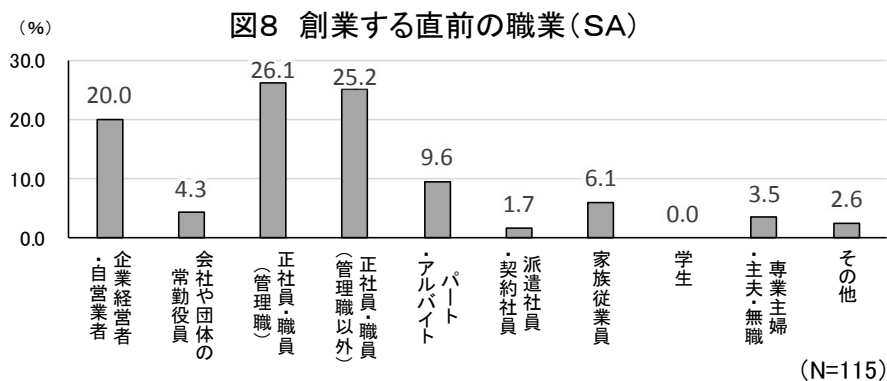
### (2) 現在の居住地 (問 3)

- ✓ 「尼崎市内」が約 7 割 (73.0%)、「市外」が約 2 割 (21.7%) を占めている。



### (3) 創業する直前の職業 (問 4)

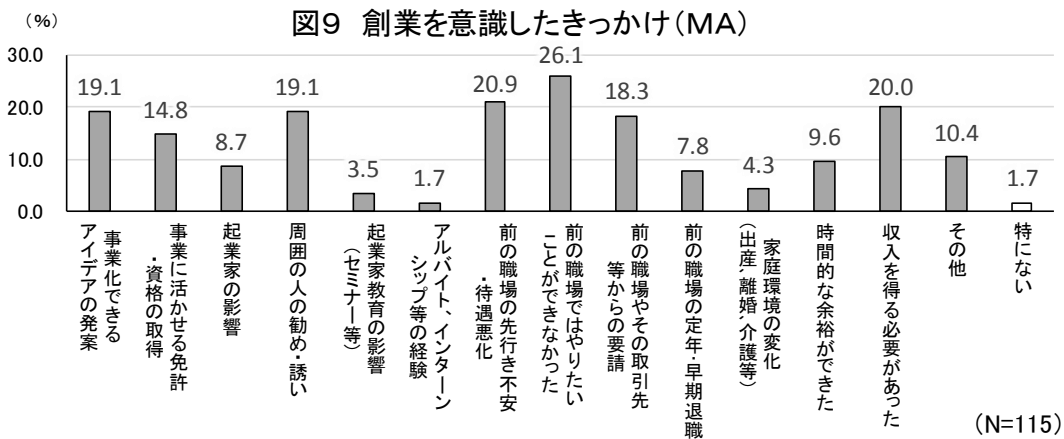
- ✓ 「正社員・職員 (管理職)」(26.1%) が最も多く、「正社員・職員 (管理職以外)」(25.2%) と合わせて約半数を占めている。
- ✓ 「企業経営者・自営業者」(20.0%)、「会社や団体の常勤役員」(4.3%) など、直前に企業経営に携わっていた創業者も約 1/4 いる。



### 3 創業当時のことについて

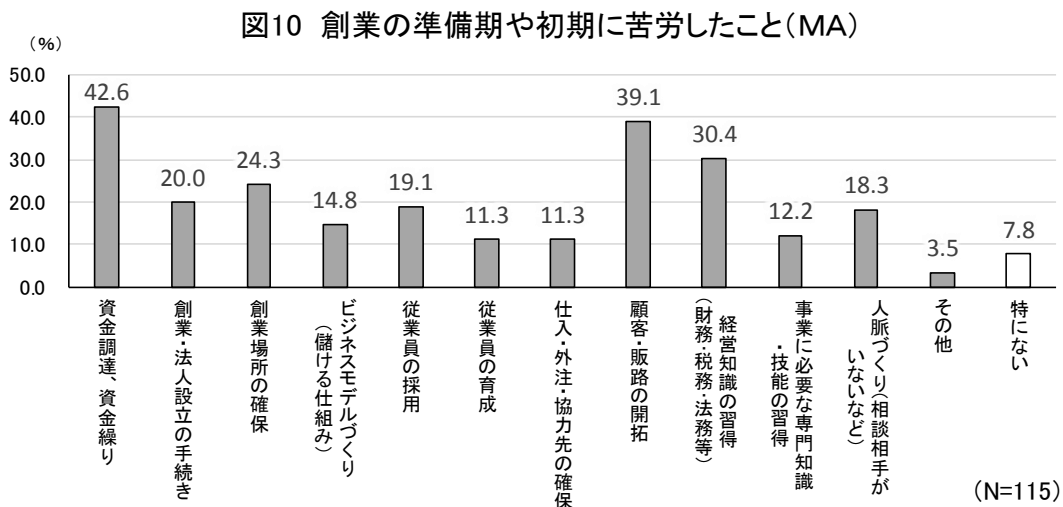
#### (1) 創業を意識したきっかけ (問 5)

- ✓ 「前の職場ではやりたいことができなかつた」(26.1%)、「前の職場の先行き不安・待遇悪化」(20.9%)、「前の職場やその取引先等からの要請」(18.3%) など、前の職場関係のきっかけが多い。
- ✓ このほかでは、「収入を得る必要があつた」(20.0%)、「事業化できるアイデアの発案」(19.1%)、「周囲の人の勧め・誘い」(19.1%) が多い。



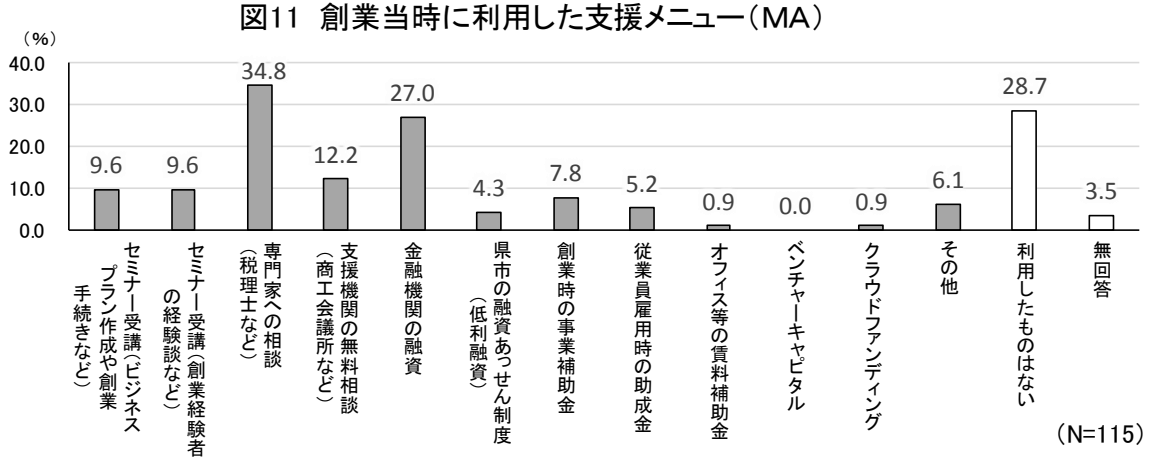
#### (2) 創業の準備期や初期に苦労したこと (問 6)

- ✓ 「資金調達、資金繰り」(42.6%) が最も多く、「顧客・販路の開拓」(39.1%)、「経営知識の習得 (財務・税務・法務等)」(30.4%) がそれぞれ 3 割以上を占めている。
- ✓ 「創業場所の確保」(24.3%) が約 1/4、「創業・法人設立の手続き」(20.0%)、「従業員の採用」(19.1%)、「人脈づくり (相談相手がいないなど)」(18.3%) がそれぞれ約 2 割を占めている。



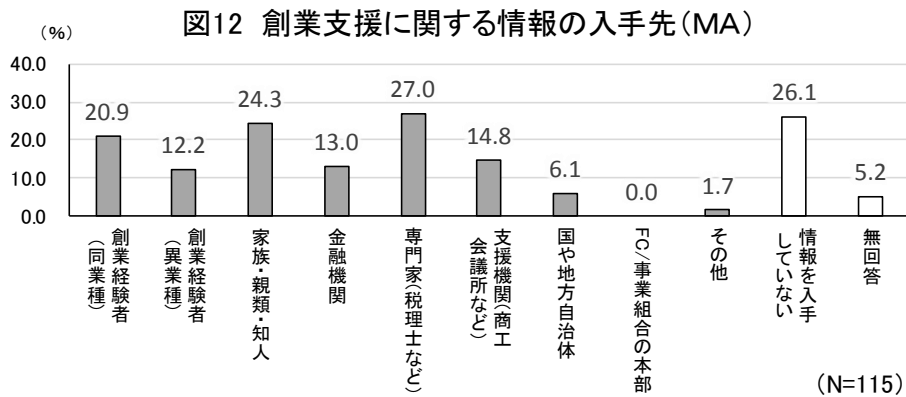
(3) 創業当時に利用した支援メニュー (問 7)

- ✓ 「利用したものはない」(28.7%)、「無回答」(3.5%)を除く約 2/3 の創業者が、創業当時に支援メニューを利用している。
- ✓ 利用した支援メニューは、「専門家への相談(税理士など)」(34.8%)が最も多く、「金融機関の融資」(27.0%)が続いている。



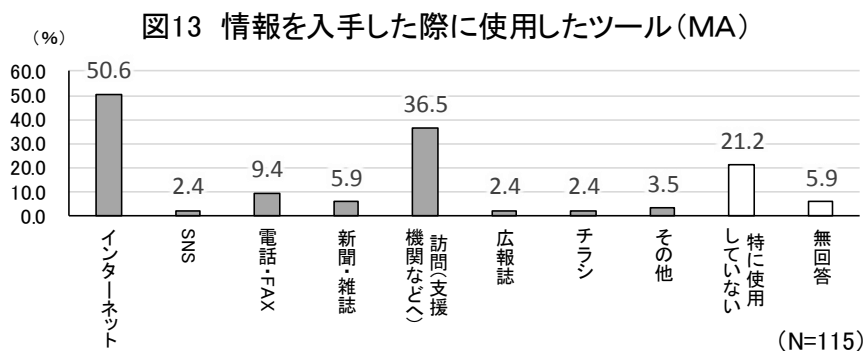
(4) 創業支援に関する情報の入手先 (問 8)

- ✓ 「情報を入手していない」(26.1%)、「無回答」(5.2%)を除く約 7 割の創業者が、創業支援に関する情報を入手している。
- ✓ 情報の入手先は、「専門家(税理士など)」(27.0%)が最も多く、「家族・親類・知人」(24.3%)、「創業経験者(同業種)」(20.9%)が続いている。



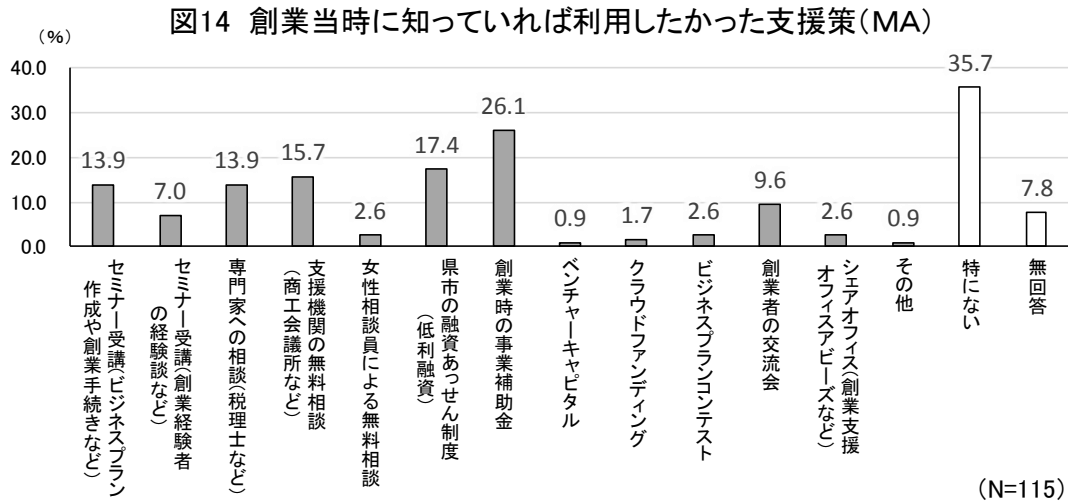
(5) 情報を入手した際に使用したツール (問 9)

- ✓ 使用したツールは、「インターネット」が突出して半数以上(50.6%)を占めており、「訪問(支援機関などへ)」(36.5%)が続いている。



(6) 創業当時に知っていれば利用しなかった支援策 (問 10)

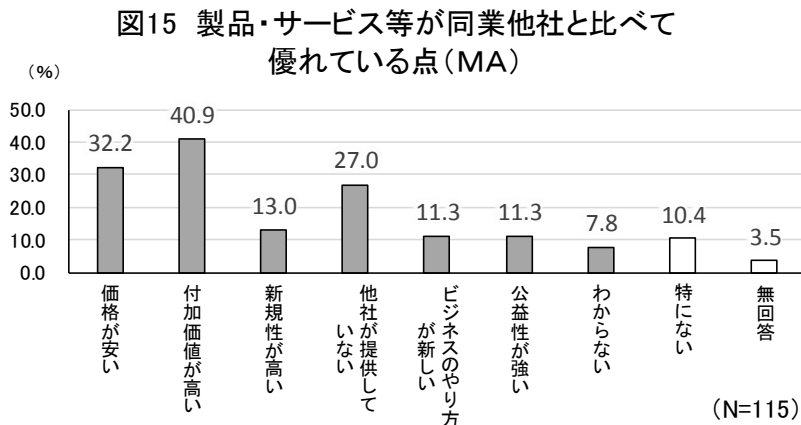
- ✓ 「特にない」(35.7%)、「無回答」(7.8%)を除く半数強(56.5%)の創業者が、創業当時に知っていれば利用しなかった支援策があると回答している。
- ✓ 利用しなかった支援策は、「創業時の事業補助金」(26.1%)が最も多く、「県市の融資あっせん制度(低利融資)」(17.4%)、「支援機関の無料相談(商工会議所など)」(15.7%)、「セミナー受講(ビジネスプラン作成や創業手続きなど)」(13.9%)、「専門家への相談(税理士など)」(13.9%)が続いている。



4 現在のことについて

(1) 製品・サービス等が同業他社と比べて優れている点 (問 11)

- ✓ 「付加価値が高い」(40.9%)、「価格が安い」(32.2%)が多く、「他社が提供していない」(27.0%)が続いている。
- ✓ 「特にない」(10.4%)、「わからない」(7.8%)という創業者も合計で約 2 割を占めている(重複回答なし)。

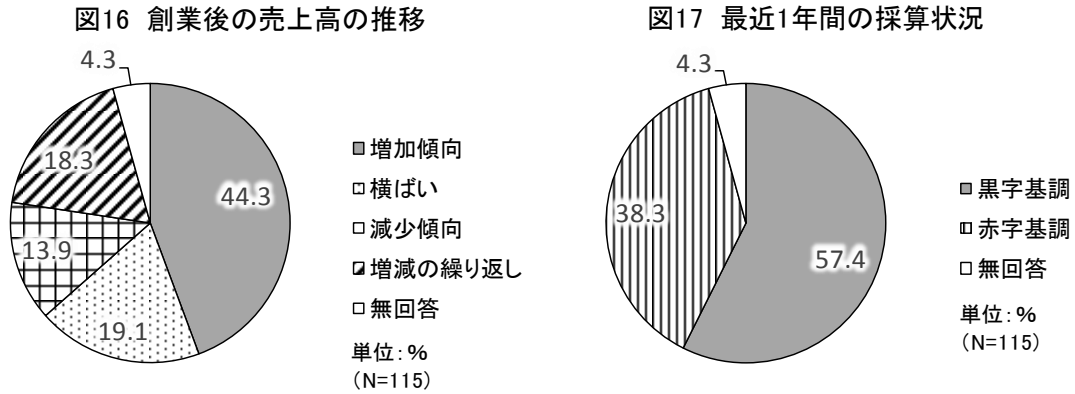


(2) 創業後の売上高の推移 (問 12)

- ✓ 「増加傾向」(44.3%)が多く、「減少傾向」(13.9%)を上回っている。
- ✓ 「増減の繰り返し」(18.3%)も約2割を占めている。

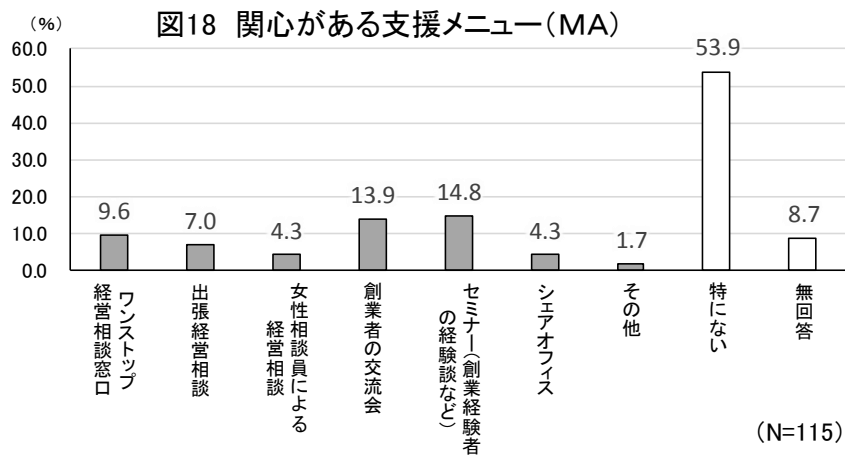
(3) 最近1年間の採算状況 (問 13)

- ✓ 「黒字基調」(57.4%)が「赤字基調」(38.3%)を上回っている。



(4) 関心がある支援メニュー (問 14)

- ✓ 「特にない」(53.9%)が最も多く、「無回答」(8.7%)と合わせて、約6割の創業者が創業支援のメニューに関心を持っていない。
- ✓ 関心が寄せられているのは「セミナー(創業経験者の経験談など)」(14.8%)、「創業者の交流会」(13.9%)、「ワンストップ経営相談窓口」(9.6%)などであるが、いずれも2割に満たない。



以上

【謝辞】 本調査にご協力を賜りました創業者の皆さまに厚くお礼申し上げます。

### Ⅲ 資料編

#### 1 調査依頼文及びアンケート調査票

平成30年8月

尼崎市内の創業者の皆様

尼崎市長 稲村 和美

### 『尼崎市における創業に関する実態調査』 アンケート調査へのご協力をお願い

尼崎市では、現在、創業支援の取り組みに力を入れております。

この度、より一層の創業支援の充実や創業後の早期経営安定化の促進をはかるため、尼崎市で創業された方の実態を把握したく、創業に関するアンケート調査を次の通り実施いたします。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、どうぞご協力の程よろしくお願い申し上げます。

#### 【調査の概要】

- 調査の対象 **平成25年1月以降に創業された事業所**  
※平成24年12月以前に創業された事業所、または本社以外の事業所の場合は、ご回答は不要です。誠に恐れ入りますが、調査票は破棄してください。
- 回答方法等 ご回答は、**貴事業所の代表者様**にお願いいたします。  
同封の調査票にご記入の上、**FAX ( 06-6488-9525 )**、または、**同封の返信用封筒(切手不要)**にてご返送ください。
- プライバシーについて  
アンケートのご回答内容は、すべて統計処理をして使用しますので、貴社名等の個別データは一切公表いたしません。
- 締め切り **平成30年8月31日(金)**

#### 《返送先・お問い合わせ先》

##### 調査実施機関 (委託先)

公益財団法人 尼崎地域産業活性化機構 調査研究室 (担当: 宮崎、井上)

〒660-0881 尼崎市昭和通2丁目6番68号 (尼崎市中小企業センター アイル 内)

TEL: 06-6488-9501 (代表) FAX: 06-6488-9525 E-mail: chousa@ama-in.or.jp

# 尼崎市における創業に関する実態調査

## 創業者の方についておたずねします。

問1 創業した時期（年月）をお答えください。

西暦 年 月

問2 性別と現在の年齢（年代）をお答えください。

- (1) 性別 1. 男 2. 女  
(2) 年代 1. 20代以下 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代以上

問3 現在の居住地をお答えください。

1. 尼崎市内 2. 市外

問4 創業する直前の職業をお答えください。（1つに○印）

1. 企業経営者・自営業者 2. 会社や団体の常勤役員  
3. 正社員・職員（管理職） 4. 正社員・職員（管理職以外）  
5. パート・アルバイト 6. 派遣社員・契約社員  
7. 家族従業員 8. 学生  
9. 専業主婦・主夫・無職 10. その他（ ）

## 創業当時のことについておたずねします。（創業当時を思い返してご回答ください。）

問5 創業を意識したきっかけは何ですか。（すべてに○印）

1. 事業化できるアイデアの発案 2. 事業に活かせる免許・資格の取得  
3. 起業家の影響 4. 周囲の人の勧め・誘い  
5. 起業家教育の影響(セミナー等) 6. アルバイト、インターンシップ等の経験  
7. 前の職場の先行き不安・待遇悪化 8. 前の職場ではやりたいことができなかった  
9. 前の職場やその取引先等からの要請 10. 前の職場の定年・早期退職  
11. 家庭環境の変化(出産、離婚、介護等) 12. 時間的な余裕ができた  
13. 収入を得る必要があった 14. その他（ ）  
15. 特にない

問6 創業の準備期や初期に苦労したことは何ですか。（すべてに○印）

1. 資金調達、資金繰り 2. 創業・法人設立の手続き  
3. 創業場所の確保 4. ビジネスモデルづくり（儲ける仕組み）  
5. 従業員の採用 6. 従業員の育成  
7. 仕入・外注・協力先の確保 8. 顧客・販路の開拓  
9. 経営知識（財務・税務・法務等）の習得 10. 事業に必要な専門知識・技能の習得  
11. 人脈づくり（相談相手がいないなど） 12. その他（ ）  
13. 特にない

問7 次の創業支援メニューの中で、創業当時に利用したものは何ですか。（すべてに○印）

1. セミナー受講（ビジネスプラン作成や創業手続きなど）  
2. セミナー受講（創業経験者の経験談など）  
3. 専門家への相談（税理士など） 4. 支援機関の無料相談（商工会議所など）  
5. 金融機関の融資 6. 県市の融資あっせん制度（低利融資）  
7. 創業時の事業補助金 8. 従業員雇用時の助成金  
9. オフィス等の賃料補助金 10. ベンチャーキャピタル  
11. クラウドファンディング 12. その他（ ）  
13. 利用したものはなし



問8 創業支援に関する情報をどこから入手しましたか。(すべてに○印)

1. 創業経験者(同業種)	2. 創業経験者(異業種)	3. 家族・親類・知人
4. 金融機関	5. 専門家(税理士など)	6. 支援機関(商工会議所など)
7. 国や地方自治体	8. FC/事業組合の本部	9. その他
10. 情報を入力していない (⇒ 問10へ進む)		( )

問9 創業支援に関する情報を入手する際に使用したツールはどれですか。(すべてに○印)

1. インターネット	2. SNS	3. 電話・FAX	4. 新聞・雑誌
5. 訪問(支援機関などへ)	6. 広報誌	7. チラシ	
8. その他 ( )	9. 特に使用していない		

問10 創業当時に利用できると知っていれば利用したかった支援策はありますか。(すべてに○印)

1. セミナー受講(ビジネスプラン作成や創業手続きなど)	
2. セミナー受講(創業経験者の経験談など)	3. 専門家への相談(税理士など)
4. 支援機関の無料相談(商工会議所など)	5. 女性相談員による無料相談
6. 県市の融資あっせん制度(低利融資)	7. 創業時の事業補助金
8. ベンチャーキャピタル	9. クラウドファンディング
10. ビジネスプランコンテスト	11. 創業者の交流会
12. シェアオフィス(創業支援オフィスアビーズなど)	
13. その他 ( )	14. 特にない

**現在のことについておたずねします。**

問11 製品・サービス等が同業他社と比べて優れている点はどこですか。(すべてに○印)

1. 価格が安い	2. 付加価値が高い	3. 新規性が高い
4. 他社が提供していない	5. ビジネスのやり方が新しい	6. 公益性が強い
7. わからない	8. 特にない	

問12 創業してから現在までの貴事業所の売上の推移についてお答えください。(1つに○印)

1. 増加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4. 増減の繰り返し
---------	--------	---------	------------

問13 貴事業所の最近1年間の採算状況をお答えください。(1つに○印)

1. 黒字基調	2. 赤字基調
---------	---------

問14 次の支援メニューの中で、現在、関心があるものはありますか。(すべてに○印)

1. ワンストップ経営相談窓口	2. 出張経営相談	3. 女性相談員による経営相談
4. 創業者の交流会	5. セミナー(創業経験者の経験談など)	
6. シェアオフィス(創業支援オフィスアビーズなど)	7. その他 ( )	
8. 特にない		

質問は以上です。ありがとうございました。

貴社名		電話	
お名前		メール アドレス※	

※セミナーや支援制度等の情報をお届けします。

2 単純集計結果

問1 創業時期 (数量)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	2013年	27	23.5	23.5
2	2014年	28	24.3	24.3
3	2015年	31	27.0	27.0
4	2016年以降	29	25.2	25.2
	無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	115	100.0	115

問2-1 性別 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	男性	81	70.4	71.1
2	女性	33	28.7	28.9
	無回答	1	0.9	
	N (%ベース)	115	100.0	114

問2-2 年代 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	20代以下	1	0.9	0.9
2	30代	25	21.7	21.9
3	40代	35	30.4	30.7
4	50代	25	21.7	21.9
5	60代以上	28	24.3	24.6
	無回答	1	0.9	
	N (%ベース)	115	100.0	114

問3 現在の居住地 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	尼崎市	84	73.0	77.1
2	市外	25	21.7	22.9
	無回答	6	5.2	
	N (%ベース)	115	100.0	109

問4 創業する直前の職業 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	企業経営者・自営業者	23	20.0	20.2
2	会社や団体の常勤役員	5	4.3	4.4
3	正社員・職員(管理職)	30	26.1	26.3
4	正社員・職員(管理職以外)	29	25.2	25.4
5	パート・アルバイト	11	9.6	9.6
6	派遣社員・契約社員	2	1.7	1.8
7	家族従業員	7	6.1	6.1
8	学生	0	0.0	0.0
9	専業主婦・主夫・無職	4	3.5	3.5
10	その他	3	2.6	2.6
	無回答	1	0.9	
	N (%ベース)	115	100.0	114

問5 創業を意識したきっかけ (MA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	事業化できるアイデアの発案	22	19.1	19.1
2	事業に活かせる免許・資格の取得	17	14.8	14.8
3	起業家の影響	10	8.7	8.7
4	周囲の人の勧め・誘い	22	19.1	19.1
5	起業家教育の影響(セミナー等)	4	3.5	3.5
6	アルバイト、インターンシップ等の経験	2	1.7	1.7
7	前の職場の先行き不安・待遇悪化	24	20.9	20.9
8	前の職場ではやりたいことができなかった	30	26.1	26.1
9	前の職場やその取引先等からの要請	21	18.3	18.3
10	前の職場の定年・早期退職	9	7.8	7.8
11	家庭環境の変化(出産、離婚、介護等)	5	4.3	4.3
12	時間的な余裕ができた	11	9.6	9.6
13	収入を得る必要があった	23	20.0	20.0
14	その他	12	10.4	10.4
15	特にない	2	1.7	1.7
	無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	115	100.0	115

問6 創業の準備期や初期に苦勞したこと (MA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	資金調達、資金繰り	49	42.6	42.6
2	創業・法人設立の手続き	23	20.0	20.0
3	創業場所の確保	28	24.3	24.3
4	ビジネスモデルづくり(儲ける仕組み)	17	14.8	14.8
5	従業員の採用	22	19.1	19.1
6	従業員の育成	13	11.3	11.3
7	仕入・外注・協力先の確保	13	11.3	11.3
8	顧客・販路の開拓	45	39.1	39.1
9	経営知識(財務・税務・法務等)の習得	35	30.4	30.4
10	事業に必要な専門知識・技能の習得	14	12.2	12.2
11	人脈づくり(相談相手がいないなど)	21	18.3	18.3
12	その他	4	3.5	3.5
13	特にない	9	7.8	7.8
	無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	115	100.0	115

問7 創業時に利用した支援メニュー (MA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	セミナー受講(ビジネスプラン作成や創業手続きなど)	11	9.6	9.9
2	セミナー受講(創業経験者の経験談など)	11	9.6	9.9
3	専門家への相談(税理士など)	40	34.8	36.0
4	支援機関の無料相談(商工会議所など)	14	12.2	12.6
5	金融機関の融資	31	27.0	27.9
6	県市の融資あっせん制度(低利融資)	5	4.3	4.5
7	創業時の事業補助金	9	7.8	8.1
8	従業員雇用時の助成金	6	5.2	5.4
9	オフィス等の賃料補助金	1	0.9	0.9
10	ベンチャーキャピタル	0	0.0	0.0
11	クラウドファンディング	1	0.9	0.9
12	その他	7	6.1	6.3
13	利用したものはない	33	28.7	29.7
	無回答	4	3.5	
	N (%ベース)	115	100.0	111

問8 創業支援に関する情報の入手先 (MA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	創業経験者(同業種)	24	20.9	22.0
2	創業経験者(異業種)	14	12.2	12.8
3	家族・親類・知人	28	24.3	25.7
4	金融機関	15	13.0	13.8
5	専門家(税理士など)	31	27.0	28.4
6	支援機関(商工会議所など)	17	14.8	15.6
7	国や地方自治体	7	6.1	6.4
8	FC/事業組合の本部	0	0.0	0.0
9	その他	2	1.7	1.8
10	情報を入手していない	30	26.1	27.5
	無回答	6	5.2	
	N (%ベース)	115	100.0	109

問9 情報を入手した際に使用したツール (MA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	インターネット	43	50.6	53.8
2	SNS	2	2.4	2.5
3	電話・FAX	8	9.4	10.0
4	新聞・雑誌	5	5.9	6.3
5	訪問(支援機関などへ)	31	36.5	38.8
6	広報誌	2	2.4	2.5
7	チラシ	2	2.4	2.5
8	その他	3	3.5	3.8
9	特に使用していない	18	21.2	22.5
	無回答	5	5.9	
	N (%ベース)	85	100.0	80

問10 創業当時に知っていれば利用したかった支援策 (MA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	セミナー受講(ビジネスプラン作成や創業手続きなど)	16	13.9	15.1
2	セミナー受講(創業経験者の経験談など)	8	7.0	7.5
3	専門家への相談(税理士など)	16	13.9	15.1
4	支援機関の無料相談(商工会議所など)	18	15.7	17.0
5	女性相談員による無料相談	3	2.6	2.8
6	県市の融資あっせん制度(低利融資)	20	17.4	18.9
7	創業時の事業補助金	30	26.1	28.3
8	ベンチャーキャピタル	1	0.9	0.9
9	クラウドファンディング	2	1.7	1.9
10	ビジネスプランコンテスト	3	2.6	2.8
11	创业者の交流会	11	9.6	10.4
12	シェアオフィス(創業支援オフィスアビーズなど)	3	2.6	2.8
13	その他	1	0.9	0.9
14	特にない	41	35.7	38.7
	無回答	9	7.8	
	N (%ベース)	115	100.0	106

問11 製品・サービス等が同業他社と比べて優れている点 (MA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	価格が安い	37	32.2	33.3
2	付加価値が高い	47	40.9	42.3
3	新規性が高い	15	13.0	13.5
4	他社が提供していない	31	27.0	27.9
5	ビジネスのやり方が新しい	13	11.3	11.7
6	公益性が強い	13	11.3	11.7
7	わからない	9	7.8	8.1
8	特にない	12	10.4	10.8
	無回答	4	3.5	
	N (%ベース)	115	100.0	111

問12 創業後の売上高の推移 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	増加傾向	51	44.3	46.4
2	横ばい	22	19.1	20.0
3	減少傾向	16	13.9	14.5
4	増減の繰り返し	21	18.3	19.1
	無回答	5	4.3	
	N (%ベース)	115	100.0	110

問13 最近1年間の採算状況 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	黒字基調	66	57.4	60.0
2	赤字基調	44	38.3	40.0
	無回答	5	4.3	
	N (%ベース)	115	100.0	110

問14 関心がある支援メニュー (MA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	ワンストップ経営相談窓口	11	9.6	10.5
2	出張経営相談	8	7.0	7.6
3	女性相談員による経営相談	5	4.3	4.8
4	创业者の交流会	16	13.9	15.2
5	セミナー(創業経験者の経験談など)	17	14.8	16.2
6	シェアオフィス	5	4.3	4.8
7	その他	2	1.7	1.9
8	特にない	62	53.9	59.0
	無回答	10	8.7	
	N (%ベース)	115	100.0	105

業種(産業大分類) (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	A 農業, 林業	0	0.0	0.0
2	D 建設業	2	1.7	2.1
3	E 製造業	9	7.8	9.4
4	G 情報通信業	2	1.7	2.1
5	H 運輸業, 郵便業	3	2.6	3.1
6	I 卸売業, 小売業	16	13.9	16.7
7	K 不動産業, 物品賃貸業	10	8.7	10.4
8	L 学術研究, 専門・技術サービス業	6	5.2	6.3
9	M 宿泊業, 飲食サービス業	15	13.0	15.6
10	N 生活関連サービス業, 娯楽業	16	13.9	16.7
11	O 教育, 学習支援業	13	11.3	13.5
12	R サービス業	4	3.5	4.2
	業種不詳	19	16.5	
	N (%ベース)	115	100.0	96

従業者数 (SA)

No.	カテゴリ	件数	% (全体)	% (無回答除く)
1	1~4人	72	62.6	75.0
2	5~9人	15	13.0	15.6
3	10人以上	9	7.8	9.4
	従業者数不詳	19	16.5	
	N (%ベース)	115	100.0	96